



第 90 期 中間報告書

(令和 7 年 3 月 1 日から)
(令和 7 年 8 月 31 日まで)

岡谷鋼機株式會社

証券コード 7485

株 主 の 皆 様 へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第90期上半期（中間連結会計期間：令和7年3月1日から令和7年8月31日まで）を終了いたしましたので、ここに営業の概況等をご報告申し上げます。

令和7年10月

代表取締役社長

岡 谷 健 広



営 業 の 概 況

◆ 営業の経過及び成果

当中間連結会計期間における世界経済は、地政学リスクの継続や金利・為替の変動に加え、各国の関税政策により、不透明な状況が続きました。日本経済は物価高を背景に個人消費は伸び悩みましたが、設備投資に回復が見られました。

このような環境において、当中間連結会計期間における売上高は、5,706億円で前年同期比5.7%の増収となりました。

営業の概況

損益につきましては、売上総利益が523億16百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益が213億11百万円（前年同期比23.6%増）、経常利益が244億33百万円（前年同期比28.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は162億64百万円（前年同期比31.2%増）となりました。

中間配当金につきましては、1株あたり75円とし、支払開始日を10月31日とさせていただきます。

なお、令和8年2月期の期末配当予想につきましては1株あたり75円としておりましたが、業績が堅調に推移する予想であり、株主の皆様へ報いるため、1株あたり80円といたします。これにより1株あたりの年間配当につきましては、第2四半期末の75円と合わせ、155円となる見込みです。

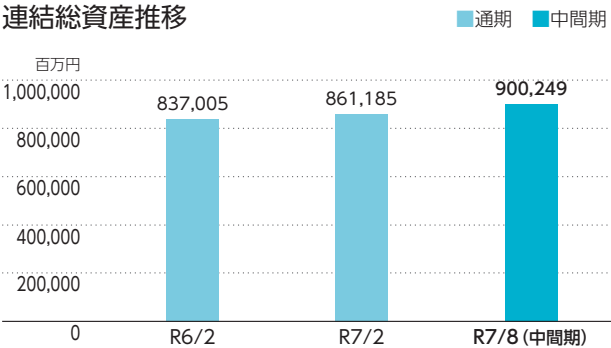
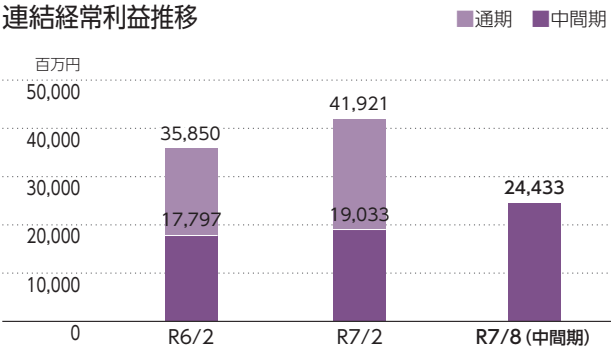
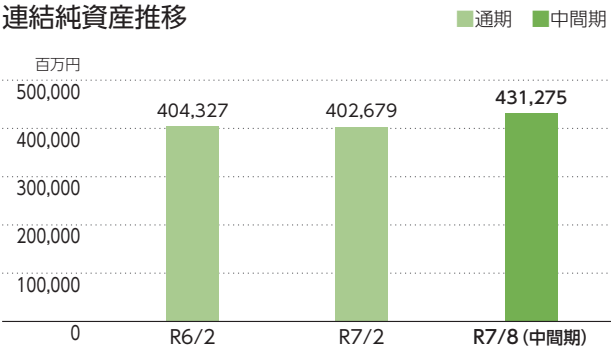
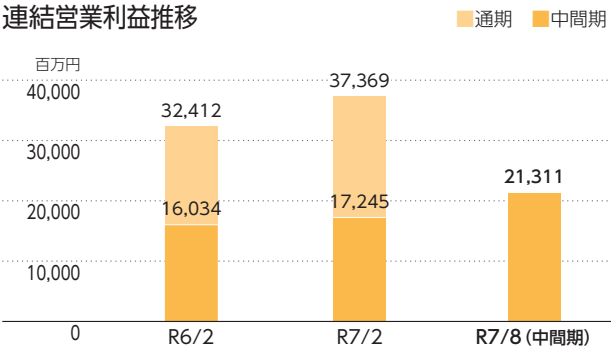
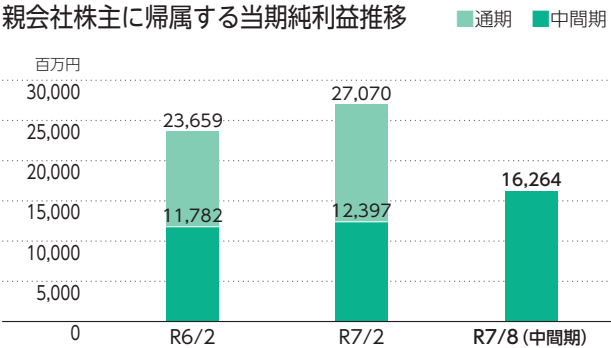
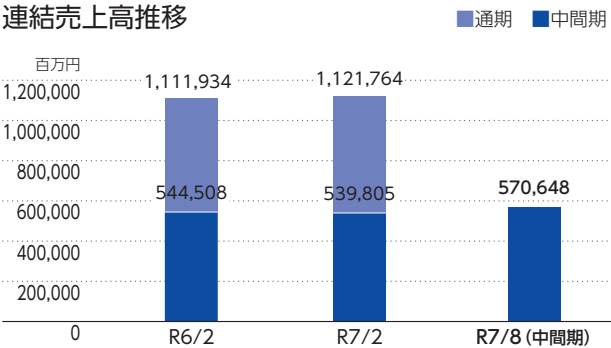
◆ 通期の見通し

令和8年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては令和7年3月31日発表の予想数値を据置いております。

当社グループの令和8年2月期の連結売上高は1兆1,000億円、営業利益は340億円、経常利益は380億円、親会社株主に帰属する当期純利益は250億円を見込んでおります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト



トピックス

1. 義援金寄付

令和7年3月に、グループ会社である東北岡谷鋼機株式会社とともに、岩手県大船渡市で発生した令和7年2月の林野火災による被災者に対し、義援金を寄付しました。

2. 大阪・関西万博オランダパビリオンに協賛

令和7年3月に、大阪・関西万博オランダパビリオンに、シルバースポンサーとして協賛しました。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、オランダパビリオンのテーマである「コモングラウンド（共創の礎）」並びにパビリオンの設計者であるトーマス・ラウ氏が提唱する「サーキュラーエコノミー」に賛同し、協賛しました。



3. 小学生サッカー大会「OKAYA CUP」に協賛

令和7年6月に、「AIFA 第7回 OKAYA CUP U-10サッカー大会2025」の県大会が開催されました。

当社は令和元年度より小学生少年・少女サッカー大会を支援しており、今年度も愛知県、岐阜県、三重県大会並びに東海大会に協賛しています。



4. チャリティーコンサートを開催

令和7年7月に、今回で13回目となるチャリティーコンサートを開催しました。

地域の社会福祉向上のため、チケット売上金とマッチングギフト、来場者からの募金を合わせ、社会福祉法人愛知県共同募金会に寄付を行いました。



5. 北関東地区向けの新倉庫建設を決定

令和7年7月に、埼玉県越谷市での新倉庫建設を決定しました。地域密着型の基幹倉庫として、商品の充実や付加価値のある機能の提供を通じ、北関東地区での営業強化を目指します。

至便なロケーションを活かし、効率的な物流体制の構築に取り組むことで、お客様の最適調達に貢献します。

6. 株主優待の対象を拡大

令和7年8月に、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、より多くの皆様に当社株式を保有していただけるよう、株主優待制度を一部変更することとしました。

本件は、令和8年2月末日現在の最終株主名簿に記載された株主様より実施します。

（下線部は変更部分）

現行制度	変更後
2月末日保有株式数200株以上の株主様に『愛知県産米 山の幻ミネアサヒ』5kgを贈呈	2月末日保有株式数100株以上の株主様に『愛知県産米 山の幻ミネアサヒ』5kgを贈呈

鉄 鋼



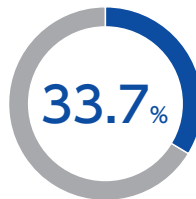
鉄鋼部門は、建築・土木分野の需要減少により建材関連及び原料が低調でした。

特殊鋼部門は、国内外需要の停滞が見られ、産機・建機向けが減少しました。

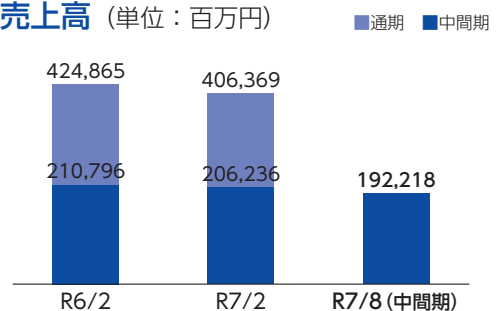
海外は、欧米及び中国向けが減少しました。

鉄鋼セグメントの売上高は、1,922億円で前年同期比6.8%の減収となりました。

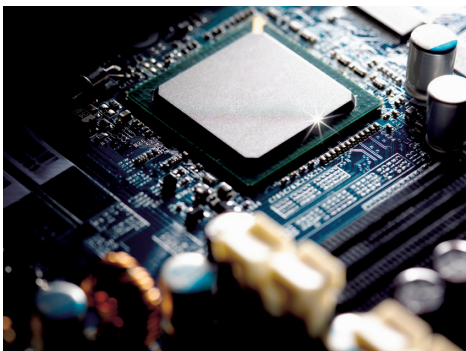
売上高構成比



売上高 (単位：百万円)



情報・電機

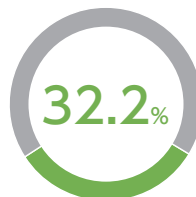


エレクトロニクス部門は、情報インフラ関連及び車載部品が増加しました。

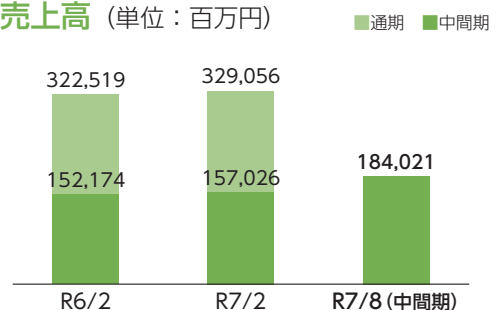
非鉄金属部門は、自動車関連及び環境配慮型材料が増加しました。

情報・電機セグメントの売上高は、1,840億円で前年同期比17.2%の増収となりました。

売上高構成比



売上高 (単位：百万円)

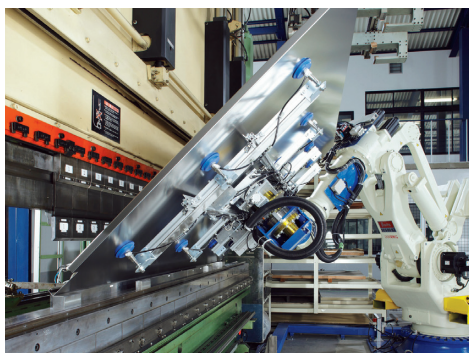


産業資材

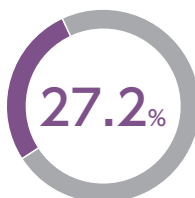
メカトロ部門は、自動車関連及び航空機向け部材が増加しました。

化成品部門は、国内外ともに堅調でした。

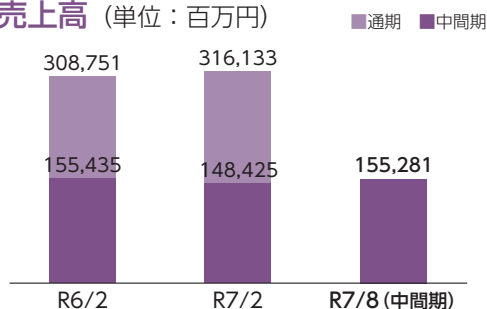
産業資材セグメントの売上高は、1,552億円で前年同期比4.6%の増収となりました。



売上高構成比



売上高 (単位：百万円)



生活産業

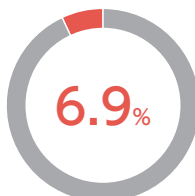
配管建設部門は、令和6年8月に設立した配管機器事業会社が加わったこともあり増加しました。

食品部門は、水産物の輸入取引が増加しました。

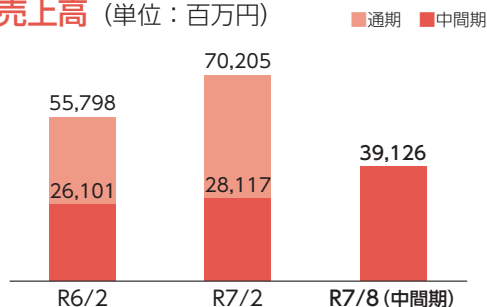
生活産業セグメントの売上高は、391億円で前年同期比39.2%の増収となりました。



売上高構成比



売上高 (単位：百万円)



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当中間連結会計期間 (令和7年8月31日現在)	前連結会計年度 (令和7年2月28日現在)
資 産 の 部		
流動資産	522,715	508,041
固定資産	377,533	353,143
有形固定資産	79,828	78,452
無形固定資産	6,354	5,018
投資その他の資産	291,350	269,672
資産合計	900,249	861,185
負 債 の 部		
流動負債	350,957	349,036
固定負債	118,016	109,469
負債合計	468,973	458,506
純 資 産 の 部		
株主資本	268,128	253,309
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,803	7,803
利益剰余金	251,714	236,895
自己株式	△ 517	△ 516
その他の包括利益累計額	143,364	130,266
その他有価証券評価差額金	122,781	109,213
繰延ヘッジ損益	△ 325	△ 761
為替換算調整勘定	10,522	10,762
退職給付に係る調整累計額	10,386	11,051
非支配株主持分	19,782	19,103
純資産合計	431,275	402,679
負債純資産合計	900,249	861,185

中間連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当中間連結会計期間 (令和7年3月1日から 令和7年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (令和6年3月1日から 令和6年8月31日まで)
売上高	570,648	539,805
売上原価	518,332	496,454
売上総利益	52,316	43,351
販売費及び一般管理費	31,004	26,106
営業利益	21,311	17,245
営業外収益	5,784	4,939
営業外費用	2,662	3,150
経常利益	24,433	19,033
特別利益	228	13
特別損失	21	22
税金等調整前中間純利益	24,640	19,024
法人税、住民税及び事業税	7,212	5,413
法人税等調整額	415	312
中間純利益	17,012	13,299
非支配株主に帰属する中間純利益	748	901
親会社株主に帰属する中間純利益	16,264	12,397

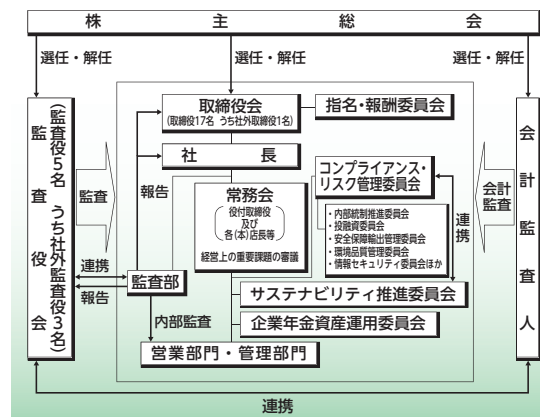
内部統制システムに関する基本的な考え方およびその整備状況

1. 基本的な考え方

企業としての社会的責任を自覚し、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスおよびリスク管理を経営の重要な課題と位置付けており、課題達成のためのインフラとして内部統制システムを位置付け、継続的に充実・強化を図っております。

2. 整備状況（詳細は当社ホームページをご参照ください。 <https://www.okaya.co.jp/>）

- ① 取締役・使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
- ② 取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制
- ③ 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
- ④ 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
- ⑤ 当社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制
- ⑥ 監査役の職務を補助すべき使用人に関する事項、当該使用人の取締役からの独立性に関する事項、当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項
- ⑦ 当社および子会社の取締役および使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制、報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制
- ⑧ その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制



利益配分に関する基本方針および株主優待について

1. 配当政策

当社グループは、株主に対する利益還元を企業経営の重要政策の一つと考えており、競争力を維持・強化して株主資本の充実に努めつつ、配当を行うことを基本方針としております。

2. 株主優待

中間期末（8月期）株主優待として、8月末保有株式数400株以上の株主様に、《愛知県産米 山の幻ミネアサヒ5kg》をお贈りいたします。

なお、期末（2月期）保有株式数100株以上の株主様に、《愛知県産米 山の幻ミネアサヒ5kg》をお贈りいたします。

また、長期保有株主様向け優待として、半期毎（2月末および8月末）の最終株主名簿に同一株主番号で連続6回以上記載されていることを条件とし、保有株式数200株以上の株主様に《図書カード2,000円相当（年間4,000円相当）》をお贈りいたします。

発送は通常の株主優待とは別送になります。

転居などにより、株主優待品をお届けできない場合があります。

確実にお届けするため、転居などによりご住所が変更となった株主様は、住所変更のお届出をお願いいたします。

なお、お手続きにつきましては、巻末の「株式に関するお手続きについて」をご参考ください。

会社概要

(令和7年8月31日現在)

会社概要

商 号	岡谷鋼機株式会社 OKAYA & CO., LTD.
所 在 地	名古屋市中区栄二丁目 4 番18号
所 創 設	寛文 9 年 (1669年)
設 立	昭和12年 (1937年)
資 本	91億28百万円
事 業	国内販売・輸出入貿易業・建設業・ 倉庫業・不動産業
就 業 人 員	連結 6,578名 単体 791名
U R L	https://www.okaya.co.jp/

役 員

[illegible]

ネットワーク

1. 当 社

本社・名古屋本店	名古屋市中区栄二丁目4番18号
東京本店	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 (丸の内中央ビル)
大阪店	大阪市西区新町一丁目27番5号
国内支店	豊田、刈谷、安城、 北関東(小山市)、静岡、浜松、 北海道(苫小牧市)、東北(仙台市)、 新潟、北陸(富山市)、 中国(広島市)、九州(福岡市)

2. 関係会社等

内 玉

(株)NaITO(東京都他)、岡谷マート(株)(東京都他)、岡谷エレクトロニクス(株)(横浜市他)、光洋マテリア(株)(名古屋市他)、岡谷鋼機九州(株)(福岡市他)、東海プレス工業(株)(愛知県弥富市)、中部合成樹脂工業(株)(愛知県豊川市他)、岡谷建材(株)(東京都他)、東海岡谷機材(株)(愛知県刈谷市他)、岡谷物流(株)(名古屋市他)、六合エレメック(株)(名古屋市他)、岡谷スチール(株)(名古屋市他)、岡谷機電(株)(名古屋市他)、(株)岡谷特殊鋼センター(愛知県丹羽郡)、桑名金属工業(株)(三重県桑名市他) 他

海外

米岡谷鋼機会社、カナダ岡谷鋼機会社、メキシコ岡谷鋼機会社、ブラジル岡谷鋼機会社、欧州岡谷鋼機会社（ドイツ他）、インド岡谷鋼機会社、タイ岡谷鋼機会社、サイアム スリヤ会社（タイ）、マレーシア岡谷鋼機会社、シンガポール岡谷鋼機会社、ベトナム岡谷鋼機会社、インドネシア岡谷鋼機会社、広州岡谷鋼機有限公司（中国）、香港岡谷鋼機有限公司（中国）、北京岡谷鋼機有限公司（中国）、上海岡谷鋼機有限公司（中国）、台湾岡谷鋼機有限公司、韓国岡谷鋼機会社、豪州岡谷鋼機会社、Poland Tokai Okaya Manufacturing Co. Ltd. (タイ) 他

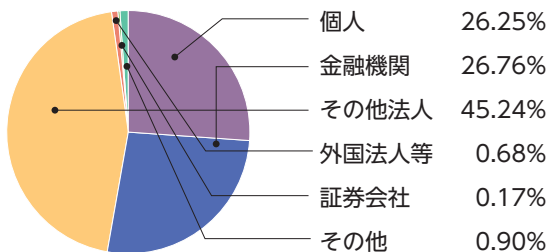
株式の状況 (令和7年8月31日現在)

株式の状況

株 式 数	
発行可能株式総数	71,142,400 株
発行済株式の総数	19,440,000 株
株 主 数	4,889 名

株式分布状況

所有者別割合



大株主の状況

株主名	持株数 千株	持株比率 %
岡谷不動産(株)	2,428	12.60
岡谷篤一	966	5.01
(株)三菱UFJ銀行	925	4.80
日本製鉄(株)	869	4.51
三井住友信託銀行(株)	804	4.17
(株)りそな銀行	530	2.75
損害保険ジャパン(株)	376	1.95
岡谷鋼機社員持株会	329	1.71
オークマ(株)	326	1.69
(株)あいち銀行	312	1.62

(注) 持株比率は自己株式 (174,674株) を控除して計算しております。

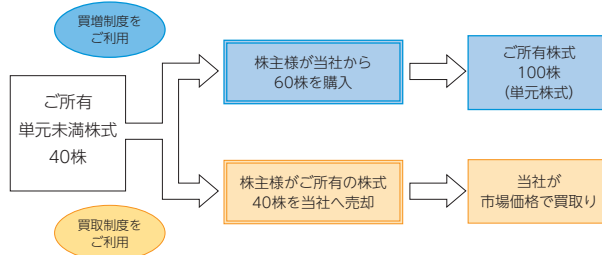
株式に関するお知らせ

単元未満株式の買取・買増請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式 (1～99株) については市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求 (売却)、または100株 (1単元) となるよう買増請求 (購入) をすることができます。お手続きの方法および用紙のご請求は、裏面記載の連絡先にお申し出ください。

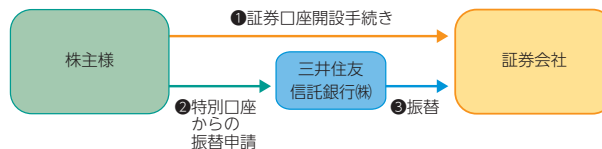
【単元未満株式買増・買取制度例】

○単元未満株式40株をご所有の株主様の場合



特別口座から証券会社の口座への振替申請について

特別口座*に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません (単元未満株式を除く)。様々なお手続きを円滑に行うためにも証券会社の口座への振替申請をお勧めします。



※特別口座
株券電子化前にほふり (株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった場合に、当該株式が記録される口座です。

株 主 メ モ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 5月
配当金支払株主確定日 期末配当 2月末日
中間配当 8月31日
公告の方法 電子公告
ただし、電子公告によることができない
やむを得ない事由が生じたときは、日本
経済新聞に掲載いたします。

電子公告掲載ホームページアドレス

https://www.okaya.co.jp/ir/public_notice/

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
連 絡 先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
全国本支店で行っております。

ホームページのご案内

岡谷鋼機のホームページでは、決算短信等の詳しい財務データや各種IR情報を掲載しています。
是非一度ご覧ください。



岡谷鋼機ホームページアドレス
<https://www.okaya.co.jp/>

株式に関する手続きについて

株式に関する手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

証券会社の口座に記録された株式	
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
・単元未満株式の買取・買増請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社
・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	三井住友信託銀行株式会社証券代行部

特別口座に記録された株式	
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
・単元未満株式の買取・買増請求 ・特別口座から証券口座への振替請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

岡谷鋼機株式會社



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。